

今年も暑い日が続きました。朝晩は幾分か過ごしやすくなったとは言え、まだまだ暑い日が続いています。夏の疲れが出やすい時節柄、くれぐれもご自愛ください。

さて、平和が丘防災タイムズ第53号では、学区内の防災活動について紹介します。

○ 平和が丘学区内の防災活動(実施状況および経過報告)

(1) 平和が丘学区総合防災訓練について

今年度は、12月3日(日)に東邦高校で実施する予定です。

現在、代表自治会の役員や防災委員などの総合防災訓練グループメンバーにより、訓練内容の詳細検討を進めています。

検討内容については、適宜学区連絡協議会の会合や自主防災推進会議において報告するとともに、ご意見などを伺っています。

(2) 耐震化促進おすすめ活動

防災委員会では、昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅を対象に、名古屋市が行う木造住宅耐震化支援制度(※)のご案内を行っています。

この活動は、名古屋市が行う木造住宅耐震化支援制度の一環として行っているもので、名古屋市耐震化推進室、名古屋市から委託を請けた建築士、該当地区の自治会長、民生委員、防災委員のメンバーで対象の家屋を訪問し、無料耐震診断のご案内を行うものです。

今年度は、三丁目を11月12日(日)に、四丁目(北・南)を11月26日(日)に行う予定です。

※:木造住宅耐震化支援制度については、名古屋市ホームページや平和が丘防災タイムズ第43号に詳しく掲載されていますので、ご確認ください。

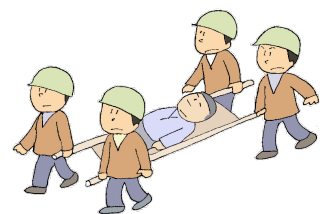


(3) 名東区総合防災訓練に参加

令和5年9月3日(日)に蓬来小学校において行われた「名東区総合防災訓練」に、蓬来学区の地域住民の加え、平和が丘学区の地域住民として平和が丘消防団・学区防災委員を含む約70名が参加し、総務班・施設班・救護班(1・2)および食料・物資班に分かれて訓練を行いました。

訓練では、地区本部や避難所・災害ボランティアセンター立上げ、仮設トイレや避難スペース確保、応急救護、要支援者搬送、救援物資仕分けなどを行いました。

当日は、平和が丘学区・蓬来学区の地域住民約200名と、名東区役所・名東消防署・名東土木事務所・名東警察署等からの参加者を含めて総勢約350名が参加しました。



(4) 防災あんしん調査票の実施

既に各ご家庭から提出されていると思いますが、今年も第20回防災あんしん調査票による調査を行っています。提出いただいた調査票は、災害時の安否確認・救命救護、救援物資の適切な配分、その他災害から緊急に地域住民を守るために使用させていただきます。なお、まだ提出されておられない方はそれぞれの自治会長に早急に提出をお願いします。

○ 平和が丘小学校の防災対策

平素よりお世話になっております平和が丘小学校から、児童に対する防災教育について寄稿いただきましたので、掲載させていただきます。

平和が丘小学校の防災対策

名古屋市立平和が丘小学校

本校では、年間4回避難訓練を計画・実施しています。それに加えて「緊急地震速報訓練」も3回実施しています。

避難訓練では地震発生後に火災が発生した場合を想定し、避難経路を確認し、安全に避難する態度を学びます。授業中だけでなく、休み時間に地震が発生した場合を想定した訓練も行っています。校内の様々な場所にいる児童が、近くの教員や放送の指示を聞きながら、自分自身で判断して避難をする機会をもちます。

また、児童に事前に予告をしない訓練も行っています。地震の発生はいつも突然であり、大人の指示があるとは限りません。どんな場面でも自分であわてずに速やかに命を守る行動ができる態度を養います。

児童はどの訓練でも「おはしも」を合い言葉として行動します。「おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない」ということを常々繰り返し伝えることで、命を守る行動について意識して取り組むことができるようにしています。

緊急地震速報訓練では、机の下に入ったり、物が落ちてこない・倒れてこない・移動してこない場所へ移動したりするなど、自分の命を守るための行動ができるよう訓練しています。

9月1日には、南海トラフ地震臨時情報が発表された場合を想定し、保護者の方に児童のお迎えに学校に来ていただき、一人一人安全に保護者に引き渡す訓練をしました。これは大規模地震の発生時や暴風警報発令時などにも役立ちます。

その他の活動として、4年生を対象に学区防災委員の皆様から防災についての講話も受けています。実際に学校に防災倉庫があることを知り、実際に中に入っているものを見たり使ってみたりすることで、いざという時に落ち着いて行動できると思います。

実際の災害の発生に備えて、児童が自分の命を守る行動ができるよう、これからも指導していきます。

※今回の「防災お役立ち情報」はお休みします。

〈編集後記〉 9月3日(日)蓬来小学校で開催された「名東区総合防災訓練」に、防災委員として参加してきました。私は総務班員として、地区本部や避難所・災害ボランティアセンター立上げの訓練を行った後、名東区役所・名東消防署・消防団(蓬来・平和が丘)・名東土木事務所・名東警察署による合同震災対応訓練を見学しました。災害発生時には、ドローンにより被災地域を確認した上で、名東消防署に配備されたバイク隊「赤鯪」が災害発生場所にいち早く駆けつけ、被害状況の報告や応援要請を行うとともに、消火・救急活動を行っていました。赤いバイクがサイレンを鳴らして近づいてきたら車を左に寄せて道をあけてくださいね。(編集 前島)



平和が丘だより

検索